## 給与原票記入例

お願いします。

※給与原票提出後に、新たに職に就いた等で記載 が変更になる場合は、給与原票の訂正が必要。 右上の記入欄に登載者番号を記入する。 → (例) A00123 (教諭•講師•養護教諭•栄養教諭) 授与された免許状を全て記載する。 取得見込の場合は、授与年月日は記入しない。 ○ 黒のボールペンで記入(記入誤りは二重線で修正すること、消せるボールペンは使用不可)の上、押印せず提出してください。 ○ 用紙が不足する場合には、あらかじめコピーして使用してください。 登載者番号 A00123 最終卒業学校の在学年数を記入する。 ふりがなを記入する。 採用予定の職名を記入する。 ○ 介助員、教育補助員、教育支援員等で区分欄の判断が難しい場合は、 所有する免許状の種類に〇、又は付記等してください。 区分欄の斜線は、記入しないでください。 授与年月日 教科(科目) 00000 ふりがな 所属名 H20 · 3 · 25 学 校 専修・1 職 氏 教 諭 学 校 専修・1 種 音楽 中 H20 · 3 · 25 記入しない 記入しない 番 名 名 所 等 学 校 専修・1 種 音楽 H20 · 3 · 25 昭·平 57 年 5 月 1 日生(男・女) コード 盲・ろう・養 専修・ 特別支援学校 専修・ 卒業(見込)年月日を記入する 学部 〇〇大 学 校 最終卒業 教科教育 養 護 教 諭 専修・ 採用 学科 令和 8 年 4 月 1 日 年月日 栄 養 教 諭 専修・ 学校名 (4年制)昭・平)令20年3月25日(5年)(卒・修 学校に在学した期間(予備校を除く。) 栄養士・司書 大学卒業の場合は卒に、修士課程 平 年号 8 修了の場合は修に〇する。 15 20 20 23 26 28 28 28 29 公立学校の教育職員の期間 年 10 13 25 26 26 27 27 27 28 (臨時的任用職員、非常勤講師の期間を含む。) 3 3 3 4 10 9 3 4 3 3 4 10 3 5 10 11 4 31 31 31 30 31 2 31 25▶ 26 31 31 6 「令8.4.1採用」は必ず記入する。 私立学校の教育職員の期間 学 合致する。 (臨時的任用職員、非常勤講師の期間を含む。) 教 民 教 職歴が引き続く場合は、前職の 官公庁 教育職員以外の公務員の期間 退職年月日は記入しない。 (臨時的任用職員、会計年度任用職員の期間を含む。) 民 職 民間企業に在籍した期間 民 経験年数 自営業の期間 同時期に複数の職歴がある場 ○受講 〇非 私臨 Δ 同 〇講 〇常 0 0 左 〇常 立採 ア自 立採 立時 合も、全て記入する。 Δ 左 左 左 町勤 町勤 Δ 経歴内容 □教 中学校 大学 期間満了 任用 □実 ○教 大 Δ 任 ノ営 Δ 上記以外の期間 大学 立講 立講 □諭 □習 〇員 学 商 用 商 講〜 学聴 〇師 〇師 (家事従事、無職、予備校生、通信教育、 高校 高教 高 学 事 事 期 期 〇 中 豊 師 聴 〇期 校諭 大学の聴講生、科目等履修生等) 校 講 講 退 中間 間 間 (具体的に) 社 (週10時間) 斉 教/ 教(非) 官公庁 民 職 純 学 計 学歷区分 分 民 教 経験年数の調整 職 決 経験年数 2/2 級 号給 ※国公立大学に勤務した期間が国公立大学(平成15年 換算 記入しない 率 • ) 定 度以前)か、独立行政法人(平成16年度以降)かにかか 記入しない 記入しない 有効経験年数 標準修 わらず、在職(履歴)証明書が独立行政法人名で発行さ 引き続いて在学していない場合は、 通信教育の場合も純民に れた場合は、教育職員の場合は民教欄に、教育職員で 入学年月日を記入する。 記入する。 ない場合は民職欄に記入すること。 非常勤講師の場合は必ず、県費又は市町村費かを 記入し、週当たりの授業時間数を記入する。(た だし、勤務時間制勤務の場合は、勤務時間数を記入 する。) 考 備 員 職員給与室において訂正を行うことを了承しない場合は、新 私が給与原票に記載した内容と証明書等の内容に相違がある場合は、職員給与室 たに証明書等を提出する場合と同様に郵送等による訂正を 了承の上、レ点を記入してください。

において証明書等の内容に基づき給与原票の訂正を行うことを了承します

(証明書等…給与原票に添付された証明書、採用に係わって提出された書類など)